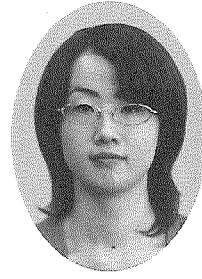




## 社会人になつて気づいた、 「学生の時は思いもしなかつた 物理の活用法」



第四十期 稲垣 恵里  
これからIT業界で活かす物理の話をします。皆様 iPhoneってご存知でしょうか? Apple社が開発したタッチパネル式の携帯電話なのですが、日本でもソフトバンクから発売されているのでお持ちの方も多いかもしれません。iPhoneの特徴は今まで体験したことのないよ

## オリンピックを観ながら AEDを考える

第十三期 飯島 章男

いよいよ北京オリンピックが開幕しました。世界中のアスリートが集い、我々を楽しませてくれます。極限まで鍛えられた身体でも心臓だけは例外みたいです。運動中一寸した刺激を受けただけで、心臓は止まってしまいます。

最近 日本では学校・駅などの公共施設にはAED（自動体外式除細動器）と呼ばれる装置が設置されています。今回のオリンピックにもAEDが何台あるの

うなびっくりする操作性を実現しているところです。指をスライドするだけでページがめぐれたり、トンボリタッチするだけで写真を拡大できたり、とてもリッチで楽しい操作を体験できます。こういう見た目のことを見た目はRIA（リッチインターネットアプリケーション）と呼んでいます。これらのインターネットは、ブラウザから見るWebページも全てRIAになるだろうと予想されています。

さて、なぜiPhoneを例にとつてRIAの話をしたかというと、このRIAと物理が切つても切り離

せない関係にあるからなんです。RIAを実現する際に使われています。指をスライドしてページをめくるのに、裏では加速度の計算をしています。ゆっくりと光を点灯させるのに、サインカーブのY軸の値を利用することもあります。引力・バネなんかも常套手段です。ただ「物理公式」に苦手意識があるSEつて結構いるんですね。開発者であるSEが分からなくては作りようがありません。こうした無駄なことはない、といふのを感じています。

学生の時の「物理なんて社会に入つてから役立つことない」という考えがなんと狭い考え方だったから。世界を小さくしか捉えていかなかったことに気がつきました。物理なんて活かそうと思えばいくらでも道があるんですね。今、教授の元で大いにしごかれていた在学生は、ぜひ精一杯勉強に励んで、後々いろんな分野で花を咲かせてほしいと思っています。

IT業界に就職してから4年。まさか最先端の現場で物理の知識が活かされるようになるとは思いもしませんでした。「私の知識が

この公式見て分かる?」



iPhone (Apple Inc. HPより)

白門物理会会長 鶴田 将  
活かせるのはここだ!」と思いつらでいます。人生何一つ無駄なことはない、といふのを感じています。  
社会に入つてから役立つことない」という考えがなんと狭い考え方だったから。世界を小さくしか捉えていかなかったことに気がつきました。物理なんて活かそうと思えばいくらでも道があるんですね。今、教授の元で大いにしごかれていた在学生は、ぜひ精一杯勉強に励んで、後々いろんな分野で花を咲かせてほしいと思っています。

白門物理会会長 鶴田 将  
遠藤君の乾杯の音頭により会は始まり、各人は食事をとりながら隣同士の歓談に話が弾み、一層盛り上がりました。その後、司会者からの要請で出席者の近況報告を行いましたが、日々の思いを伝えるために各人に割り当てられた時間をオーバーして話す人が続出する次第でした。大方は定年を迎え、第二の人生を歩んでおり、趣味の世界、ボランティア活動、地域活動等、様々な紹介がありました。最後は、校歌の齊唱をしており、久しぶりの顔合戦が行なわれました。

この会は佐藤正彦君が発起人となり、加藤均君に幹事会を依頼して催されたもので、卒業時は40名ほどでしたが、当日の出席者は18名で、既に亡くなられた信平君および春原君の奥様方にも出席を頂きました。

遠藤君の乾杯の音頭により会は始まり、各人は食事をとりながら隣同士の歓談に話が弾み、一層盛り上がりました。その後、司会者からの要請で出席者の近況報告を行いましたが、日々の思いを伝えるために各人に割り当てられた時間をオーバーして話す人が続出する次第でした。大方は定年を迎え、第二の人生を歩んでおり、趣味の世界、ボランティア活動、地域活動等、様々な紹介がありました。最後は、校歌の齊唱をしており、久しぶりの顔合戦が行なわれました。

遠藤君の乾杯の音頭により会は始まり、各人は食事をとりながら隣同士の歓談に話が弾み、一層盛り上がりました。その後、司会者からの要請で出席者の近況報告を行いましたが、日々の思いを伝えるために各人に割り当てられた時間をオーバーして話す人が続出する次第でした。大方は定年を迎え、第二の人生を歩んでおり、趣味の世界、ボランティア活動、地域活動等、様々な紹介がありました。最後は、校歌の齊唱をしており、久しぶりの顔合戦が行なわれました。

## 白門物理卒業 40周年記念同窓会

歓談風景



そろったところで乾杯

## 教育論 「円周率は3でいいの?」

第十三期 飯島 章男

文部科学省の新しい学習指導要領が発表されました。が、ゆとり教育の失敗により理数の時間が増えたことは喜ばしいことです。数年前、表題通り円周率は約3というお触れが出て、常識的に考えれば出来なくて当たり前です。出来な

以前ブログに書いた「オリンピックに、参加することとは意義がある。」という言葉を思いつつ選手の身体を心配しながらテレビを見てしまいました。何個のメダルが取れるかが問題ではないのです。

当社の仕事は型を作ることです。ものづくりの心臓にあたるのが金型です。今特にメタル業界は危機的状

況にあります。今回、中村さんはお世話をになりました。ちなみにAEDは個人でも買えるそうです。

AED（フクダ電子機器カタログより）



全員で（最前列向かって左端が会長）



そろったところで乾杯



## 第9回 白門物理の集い 「先生を囲んで一晩語りあう会」 in 葉山

第四期 菅原 淳二

6月13日は梅雨の晴れ、前日まで雨天でしたが暑く晴れた日でした。夕闇直後の7時過ぎに稻見、田口両先生の初参加、杉本先生、鶴田会長、篠田、白柳、佐々木、村上4副会長を含め総勢21名が逗子の中大葉山寮に集合しました。夕食が始まると約30分「輸出管理の話」を肴に酒宴が始まり、ふと気がつくとつぶつとつぶつと日々改まっています。



朝食後に葉山寮の庭にて

第十三期 飯島 章男

私の会社は影刻を主な仕事としていますので、工作機械はもちろん、繊(タガ)やも使います。あつたらしいなと思う機械もありますが、値段が高かったり、機能が弱かつたり、想像の世界の機械であつたりします。コンピュータのソフトウエアもその一つといえます。

私が動かしている機械は、マイクロメートル単位で動作すればOKですが、温度管理やぼこりを防いだりし

た最適な環境でしか正確な動作は期待できません。ま

で期待できません。ミク

ロの世界では環境が定と

う訳には行きません。なぜなら、ノイズの影響から逃

す。しかし、我々の体内では

正常に動作しています。この動作の源は分子機械とよばれています(私には良く分かりませんが)。光に反応す

所を訪ねてみよう。母校は春日1-13、訪ねる先は14。理工学部キャンパス

の東側に都会のオアシスと

もいえそうな階段状の横川

で知られる相田武文氏の設

計。柱、壁、水、緑をとり

いた落ち着いた一角は訪

ねるひとの心を安らかにし

てくれる。

中心となるのは「鎮塊」

和63年に完了した改修工事

は近代的なデザインの明るい慰靈の園といえる。コン

クリートの幻想的なデザイ

ンは硫黄島の「鎮塊の丘

清水 正

清水 正

今日は母校に最も近い名

碑文や由来碑、表示盤な

どをゆつたりと配置させ休

憩所の二階は遺品展示室と

なっている。多数の日の丸に

書き込まれた出征者への勵

ましと涙の文字。軍服、刀

マントなど。また内親へあ

てた手紙、葉書の類などの

数々。懐中時計などの日

用品など細かいものも実に

舍に新しい「中央大学」の

書。

うえを見上げれば新校

の碑文。幅広い人工滝の前

におかれ、「鎮塊」の文

字は元都知事鈴木俊二氏の

書。

## 大歓迎！会員からの投稿・寄稿！

白門物理会の機関紙「ぶつり」は年1回発行し、会の動向や会員に伝えるべき情報のほか、会員の近況報告などを掲載しています。会員数が多くなってきており、いろいろな会員の声を多く掲載したいと考えております。日ごろ考えていること、最近の出来事などを、趣くままに、つれづれにお寄せください。プリント、メール文、電子文書など、様式・体裁は問いません。皆様からの投稿・寄稿を大歓迎してお待ちしています。

ただし、紙面の都合などで掲載できないときや、一部文章の割愛・修正などを、事前にご連絡せずに編集委員で行うことがあるとをあらかじめご承知おきください。

送付先は白門物理会事務局（中央大学理工学部物理学科準備室）です。  
住所・メールアドレスなどは本誌1面右上に記載のとおりです。

第8期 齊藤守夫

## 創立125周年記念事業寄付のご案内

中央大学は2010年に創立125周年を迎えます。125周年を記念して、次の四つの事業を重点としたプロジェクトが推進される予定です。

- ・専門職大学院総合棟の建設（都心）
- ・21世紀館（仮称）の建設（多摩）
- ・経営大学院（ビジネススクール）の創設
- ・スポーツの振興

そのための資金調達として、学員、本学役員、教職員などに下記の要領で寄付をお願いしており、その受付額は累計50億7千万円（2008年9月30日現在）となっています。このうち卒業生からのものが約57%（28億円余り）です。広く寄付のお願いがされておりますので、ご賛同いただける方は協力をお願いいたします。

なお、寄付をされるときは、白門物理会の認知度が高くなるために、白門物理会の会員であることを記載していただくようお願いいたします。

- ・募金目標額：100億円
- ・募金期間：平成13（2001）年  
10月1日～平成23（2011）年  
9月30日（10年間）

- ・寄付金額：個人 一口1万円  
1万円未満の寄付も可能

- ・寄付申込方法  
所定の寄付申込書を下記の事務局から取り寄せてご利用ください。インターネットを利用した申込、払込方法もあります。

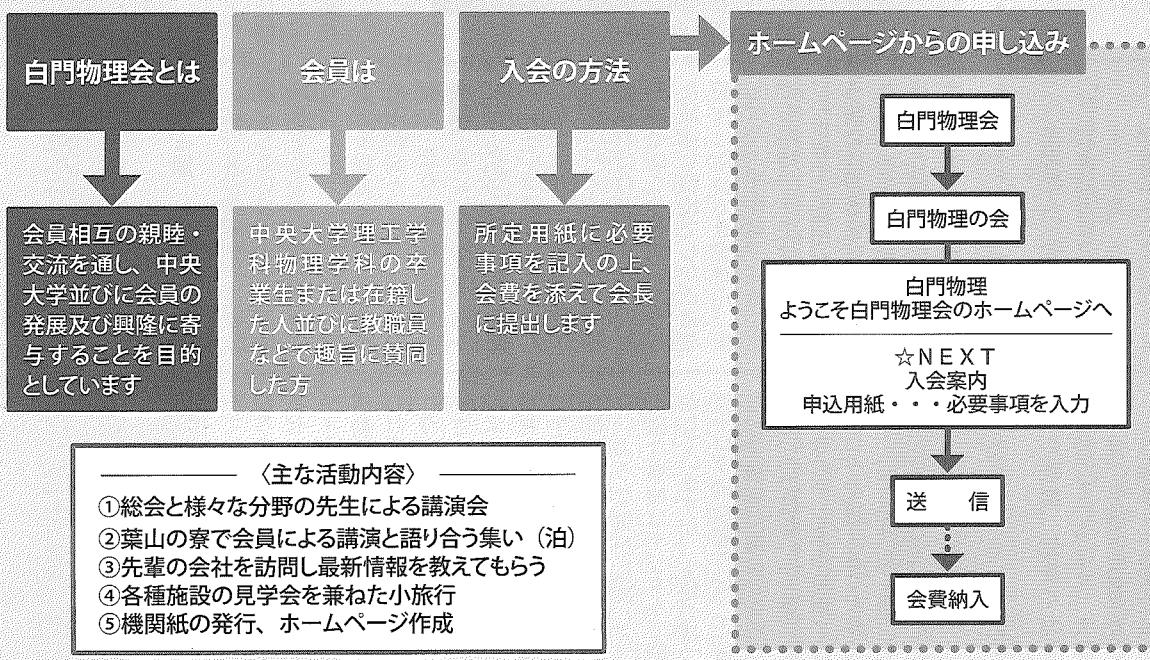
- ・払込方法  
一括（現金・振込み・自動振替・インターネット）および分割（10年内分割・自動振替）の方法があります。

詳しくは「中央大学125周年記念事務局」、または次の問い合わせ窓口にご確認ください。

<問い合わせ窓口>  
多摩事務局：TEL 042-674-2436  
FAX 042-674-2435  
〒192-0393  
東京都八王子市東中野742-1

駿河台事務局：TEL 03-3219-6185  
FAX 03-3219-7428  
〒101-8324  
東京都千代田区  
神田駿河台3-11-5

## 白門物理会



## 会費の納入について（お願い）

「白門物理会」も活動の輪を確実に拡げつつあります。これも、会員皆様のご協力の賜と厚くお礼申し上げます。さて、会費の納入について「新しく入会を希望する方」「銀行等よりの振り込み手続きをされていない方」は恐れ入りますが会費の納入をお願いいたします。

## ●通常会員

年会費として毎年3,000円納入して頂きます。

## ●終身会員

終身会費として一括30,000円納入して頂きます。

## 納入（振込）先

**郵便局を利用される方**  
記号：10040  
番号：84063461  
名前：白門物理会 代表者 佐々木文三  
住所：〒112-8551 文京区春日1-13-27  
中央大学理工学部物理学科内

**銀行を利用される方**  
三菱東京UFJ銀行  
店番：231  
口座番号：691988  
名前：白門物理会 代表 佐々木文三

## 編一集一後一記

早いもので10周年記念号を発行して一息ついたと思っていたら、もう1年が経過してしまい11号の発行となりました。時の経つのが早く感じる年せいでしょうか。人間にとて「時間の経つ速さは、年齢に反比例する」というようなことを聞いたことがあります。実感されることの多い今日この頃です。先日、会社で若手にメモを残したときに急いで「ウナ」と書いたのですが、意味が通じなかったことも思い出されます。本号でも卒業40周年同窓会が紹介されていますが、いろいろなところで、年輪をいかに重ねてきたかを感じさせられます。

本号作成に当たっては13期の飯島さんから多くの寄稿を頂きました。また、物理最前線の清水さん、葉山の集いの菅

原さん、物理の活用法の稻垣さんと多くの方にご協力を頂きお礼申し上げます。今後も、会員の皆様に喜んで頂けるような紙面にするよう努めてまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

## 編集委員会メンバー

編集委員長 8期 齊藤 守夫  
編集委員  
会長 鶴田 将  
1期 篠田 桜 2期 白柳 勝  
4期 佐々木文三 4期 杉本 秀彦  
5期 宮内 良子 7期 鈴木 立夫  
7期 中村 裕介 13期 飯島 章男  
18期 吉川 秀雄 40期 照井 雄一郎  
編集顧問 清水 正（法学部卒）  
(敬称略)

## 会計報告

## 平成19年度会計報告

期間：平成19年10月1日～平成20年9月30日		(予算)	(決算)
収入の部		3,418,894	3,489,181
会費	終身会員会費(1名)	0	30,000
	通常会員会費(33名)	90,000	99,000
雑収入	寄付、利息等	0	31,287
繰越金		3,328,894	3,328,894
支出の部		460,000	339,802
総会費	謝礼	60,000	50,000
機関誌代	取材費	150,000	129,207
通信費	案内状・送料等	100,000	84,700
企画補助		130,000	67,810
備品費	ゴム印等	5,000	0
消耗品費	事務用品等	5,000	0
事務経費	MB手数料	10,000	8,085
		0	
残高の部		2,958,894	3,149,379

会費：終身会員1名

雑収入：幹事会等からの寄付

企画補助：物理の集い、HP他

会計 佐々木文三（第4期）印

## 平成19年度会計監査報告

- ①監査執行日平成20年 月 日
- ②監査項目及びその状況帳簿、証ひょう類、現金、預貯金とも正確である。
- ③その他事項はありません。

会計監査委員 関根行雄（第5期）印  
関根哲郎（第13期）印

## 平成20年度予算案

期間：平成20年10月1日～平成21年9月30日		(予算)
収入の部		3,236,379
会費	終身会員会費	0
	通常会員会費	29名 87,000
雑収入	寄付、利息等	0
繰越金		3,149,379
支出の部		430,000
総会費	謝礼	60,000
機関誌代	印刷費等	150,000
通信費	案内状、会報送付等	100,000
企画補助		100,000
備品費	ゴム印等	5,000
消耗品費	事務用品等	5,000
事務経費	MB手数料	10,000
		2,806,379
残高の部		

会計 佐々木文三（第4期）印